

デジタル田園都市国家構想交付金の活用状況について

(地方創生推進タイプ、地方創生拠点整備タイプ及びデジタル実装タイプ)

1. 地方創生推進タイプ

(1) やまがたの未来を担う元気な農林業人材(ひと)づくりプロジェクト【横展開】

事業内容	導入機械(レベラー・サブソイラ)による農地整備事業 ・地域農業の維持・発展に向けた多様な担い手育成支援
事業費	R4 6,170,000円(うち交付金519,000円)
テーマ	【しごと創生】農林水産分野
事業期間	令和3年度～令和5年度
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ・山形県で農業を始めた若者及び女性の人数【県全体】 目標値：令和5年度 235人 → 令和4年度まで 243人 ・山形県への移住者で、農業を始めた人数【県全体】 目標値：令和5年度 44人 → 令和4年度まで 47人 ・支援事業を通じた農業者当たりの産出額【県全体】 目標値：令和5年度 56万円 → 令和4年度 665万円 ・農業就業ポータルサイトのアクセス数【県全体】 目標値：令和5年度 5,000件 → 令和4年度まで 15,806件
事業効果	地方創生に相当程度効果があった。農林業人材の確保・育成や、ICT等の新技術導入など生産基盤整備に取り組むことにより、地域農業の活性化や生産性及び収益向上につながることを期待される。【県全体】

(2) 他産業と連携した水産業の新たなバリューチェーン等の構築による漁村と内水面漁業地域の創生事業【横展開】

事業内容	<p>①稚魚放流事業、カワウ被害軽減などの取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協等による放流事業、カワウの追い払い事業を行い、水産資源の確保と放流効果を高めることに繋げる。 <p>②カワウ防除ネットの設置による被害の減少および生産量の増大、労働力の省力化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者等の先進的な取組みを支援し、水産業の成長産業化及び漁村と内水面漁業地域の振興を促進する。
事業費	R5 ①2,100,000円(うち交付金762,500円) R5 ② 440,000円(うち交付金37,000円)
テーマ	【地方への人の流れ】人材分野

事業期間	令和3年度～令和5年度
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ・支援事業を通じたトップランナー及び準トップランナーにおける海面漁業生産額の増加【県全体】 目標値：令和5年度 166,020千円 → 令和4年度まで 集計中 ・支援事業を通じた蓄養による出荷額の増加【県全体】 目標値：令和5年度 7,900千円 → 令和4年度まで 1,218千円 ・養殖生産額（種苗等販売額含む）の増加【県全体】 目標値：令和5年度 51,520千円 → 令和4年度まで 集計中 ・遊漁証の発行枚数の増加（枚）【県全体】 目標値：令和5年度 2,950枚 → 令和4年度まで 集計中
事業効果	地方創生に効果があった。市町村と連携した水産業者の意欲的な取組みに対する支援や、漁業者等の加工・鮮度保持技術導入支援を行うことにより、水産業の人材育成・確保や水産物の付加価値向上につながることを期待される。【県全体】

2. 地方創生拠点整備タイプ

(1) 地方創生型若者向け定住・移住モデル事業

事業内容	<p>木造2階建3LDK（メゾネットタイプ 5戸）1棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者・移住者が優先して入居できる環境、若者が安心して住める環境を整備する必要がある。若者の受け皿となる住宅環境の整備及び地域の人材づくりへの支援としての受皿としても直線的に繋がる住宅環境の整備をする。
事業費	R 元 113,400,000円（うち交付金 56,700,000円）
テーマ	【地方への人の流れ】人材分野
事業期間	令和元年度～令和5年度
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業による移住者数 目標値：令和5年度 20人 → 令和5年度末見込み 21人 ・県や産業界と連携した奨学金返還支援制度利用後の町内居住者数 目標値：令和5年度 8人 → 令和5年度末見込み 3人 ・雇用助成制度による新規就労者数 目標値：令和5年度 10人 → 令和5年度末見込み 3人
事業効果	地方創生に効果があった。この事業をモデルに民間アパートの建築が増えており、若者等の転入につながっている。

- (2) 山形県立東北農林専門職大学生等の民間アパートへのUIJターン入居をきっかけとした移住就農者確保及び地域社会の維持対策事業

山形県舟形町 (R4補正)

地方への人の流れ

<間接補助>

～町外からの移住を受け入れるためのアパートを新設～

山形県立東北農林専門職大学（令和6年4月開学予定）の学生等の町外からの移住を受け入れるためのアパートを民間事業者が建築し、学生等の移住を受け入れ、在学中の支援のほか、将来的な就農先や農地の斡旋などを支援することにより、学生等が定住し、農業法人設立や新規雇用創出を目指す。

舟形町と民間事業者との間で、中長期的・安定的な施設運営を担保するために適切な期間の協定を締結し、学生用1戸あたり420万円、教員用1戸あたり180万円を上限に、民間事業者のアパートの整備費を補助する。

<主なKPI>

- ・ 移住者数の増加
- ・ 新規就農者数の増加
- ・ 農業法人の増加 等



(事業名：山形県立東北農林専門職大学生等の民間アパートへのUIJターン入居をきっかけとした移住就農者確保及び地域社会の維持対策事業)

3. デジタル実装タイプ

事業概要 【スマート窓口システム導入事業】

実施地域	山形県舟形町	事業費	12,519千円
実施主体	山形県舟形町	人口	4,883人
事業概要	<p>ライフイベントごとの役場での手続きにおいて、ナビゲーションにより適切に手続き（申請書）を判定し、住民と職員が共にデジタルで申請手続きを行うことで、住民の負担軽減と職員のサービスレベルの平準化、業務効率化を図る。これらを住民が来庁した際に加え、自宅等から事前に申請をする場合や完全な電子申請でも行えるようにし、誰ひとり取り残させない書かないデジタル窓口を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>スマート窓口システム</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な手続き等を住民や職員に示してくれるナビゲーション機能 マイナンバーカード表面記載事項の読取り、申請書自動入力機能 住民と職員が共に申請書を作成する機能 複数申請書を一括で作成する機能 窓口横断的なワンスオンリー機能 申請情報をぴったりサービスへAPI連携する機能 来庁時だけでなく、自宅等から住民がスマートフォン等で電子申請できる機能 	<p>1 直接来庁された方へ電子申請で受付（庁内での電子申請）</p> <p>ゆびナビですらでヒアリング実施 → 本人確認書類読み取りマイナンバーカード運転免許証等 → ゆびナビですらで申請書を作成 → 申請書完成！</p> <p>2 スマートフォンで事前申請作成（QRコード版）</p> <p>インターネットで自宅から事前申請 QRコード生成 → QRコード（印刷） → QRコードを提示して申請書を読み出し → 窓口にて本人確認実施</p> <p>3 来庁せずに自宅で申請完結（完全電子申請）</p> <p>インターネットで自宅から事前申請 マイナンバーカードで個人認証 + キャッシュレス（+郵送料含む） → 申請書データ到着 → 申請を承認後 基幹システムへ連携し証明書発行 → 自宅で証明書受け取り</p> <p>ヒアリング機能 ヒアリングに答えるだけで手軽に必要な手続きがわかる 質問：はい いいえ 必要の手続きを「迷わせない」</p> <p>転記・候補機能 申請書の記載では転記・候補機能でかんたん入力 転記機能：転記の自動転記機能、転記履歴、転記履歴の削除、転記履歴の再入力 候補機能：転記履歴の再入力、転記履歴の削除、転記履歴の再入力 同じことを何度も「書かせない」</p> <p>帳票メンテナンス機能 帳票追加・ヒアリングなどシステム画面からメンテナンス可能 メンテナンスメニュー：帳票追加、帳票削除、帳票更新 申請書テスト：申請書印刷、申請書確認 細かな設定変更が職員様自身で可能</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①スマート窓口を利用した申請件数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①利用者の満足度</p> <p>②来庁者の滞在時間</p>	

事業概要 【公開型GIS導入事業】

実施地域	山形県舟形町	事業費	22,053千円
実施主体	山形県舟形町	人口	4,883人
事業概要	<p>まちづくりのデジタル基盤として、各種情報を正確に反映するためのベースマップとなる管内図を整備し、各種インフラ情報のデジタル化を行い、公開型GISを用いてオープン化することで住民や事業者のアクセシビリティ向上を目指す。また、住民要望に即応できる仕組みや、移住定住促進につながるような医療・福祉情報、子育て支援情報、観光情報(町の魅力PR)等のコンテンツを積極的に発信し、より一層住民サービスに寄与できる情報を公開する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【公開型GISによる情報公開】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種インフラ情報のデジタル化 公開型GISによる各種情報のオープンマップ化 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①公開型GISの年間アクセス件数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①公開型GISの利用者満足度</p>	

事業概要 【積雪深モニタリングシステム導入事業】

実施地域	山形県舟形町	事業費	19,899千円
実施主体	山形県舟形町	人口	4,883人
事業概要	<p>適切な除雪作業を行うにあたり積雪状況の把握は重要な工程であり、現在は委託事業者等による目視での測定、確認を実施している。深夜や早朝の見回り負荷の軽減、天候の急激な変化に対応するため、「積雪深センサー」と「データ閲覧システム」が一体となった積雪深モニタリングシステムを4地点に導入し、積雪状況を24時間リアルタイムに可視化し、パソコンやスマートフォンから、いつでも積雪状況が確認できる状態を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【積雪深モニタリングシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> IoTセンシング機器による積雪深自動計測機能 IoTセンシング給電（バッテリー方式） 積雪深計測データのクラウド運用・保管 積雪深計測データのモニタリング機能（スマートフォン、PC等による閲覧） 積雪深計測データのメール通知機能 CSVダウンロード（過去データをCSV形式でダウンロード） 除雪管理システム（既存システム）への積雪深モニタリングシステムデータ共有・連携 	<p>「積雪深計測センサー」と「データ閲覧システム」が一体になったモニタリングシステム</p> <p>クラウド</p> <p>センサー本体</p> <p>閲覧用システム画面</p> <p>データ共有・連携</p> <p>除雪管理システム</p> <p>除雪業務に お悩みごとはありませんか？</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①目視による積雪観測・計測をした人員累計数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①積雪深モニタリングシステムの満足度</p>	

事業概要 【デマンド型乗合タクシー予約システム導入事業】

実施地域	山形県舟形町	事業費	6,200千円
実施主体	山形県舟形町、有限会社星川タクシー	人口	4,883人
事業概要	<p>当町では住民の高齢化が進んでおり、通院・買い物等の日常生活を送るうえで公共交通が必要不可欠なため、デマンド型乗合タクシーを導入している。しかし、現状はアナログな手法で運用しており、予約時間や方法が限定されていることが利用者に不便をきたしている。また、交通事業者の高齢化・減少により業務効率化をしなければ維持する事が難しいため、AIを活用したデマンド交通システムを構築する事で、持続的な生活交通の確保・充実を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【AIデマンド交通サービス】 バスとタクシーのメリットを活かし、利用者が希望する場所から目的地まで、ドアtoドアの移動を支援するために、移動サービス提供者に必要な予約受付、運行管理などの業務を支援する機能をクラウドで一貫して提供するサービス。</p> <p>【サービス機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オペレータ機能 住民からの電話着信と同時に氏名・連絡先等を表示。運行ルート作成・送迎車両割り当てを自動で実施。送迎車両の現在地や運行状況等をリアルタイム表示。 ・ドライバー機能 予約情報や乗降情報をサーバと連携。誰がどこでいつ乗降するかを一覧で確認。 ・分析機能 利用者や利用の多いルート等のデータを蓄積。必要に応じて出力。 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①デマンド型乗合タクシーの利用者数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①予約システムの利用者満足度</p>	